

アマモすくすくプロジェクト ～学習会 深江小学校～

令和7年5月29日に深江ブループロジェクト活動組織の主催で、南島原市立深江小学校5年生(児童31名)が1年間を通じて海の環境学習会を行う「アマモすくすくプロジェクト」を立ち上げました。第1回目は、アマモについて学習会を行いました。

まず、深江ブループロジェクト活動組織の吉田代表から深江町の海の様子やカイソウ(海藻・海草)の違いを説明した後で、「海藻」と「海草」の違いの理解度を深めるクイズが実施されました。

次に、長崎大学のダイビングサークル「ISANA」の2名の方が、ダイビングの楽しさや海の危険について説明しました。また、実際に深江町の海に潜った様子を動画で紹介しました。今回の学習会が海と関わるきっかけとなり、今後の活動にも積極的に参加してくれることを期待します。



(自己紹介)



(藻場の状況やアマモの説明)



(海藻、海草クイズ！)



(ダイビングサークルの活動紹介)